

定期的に受けましょう！

がん検診



がん検診の利益

がんの早期発見
早期治療



がんによる
死亡を減らす

がん検診の不利益

偽陰性

がんを見逃してしまうこと

偽陽性

検診でがん疑いが判定されて
精密検査を行ってもがんが発見されないこと

過剰診断

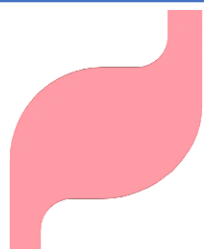
生命を脅かさないがんを発見すること



検診を受け続けることにより、がんを発見できる確率は高くなります。このため、がん検診は単発の受診ではなく、**適切な間隔で受け続けることが必要です。**

国が推奨するがん検診

利益が不利益を上回ると証明されている検診



胃がん検診
内視鏡検査は
2年に1回



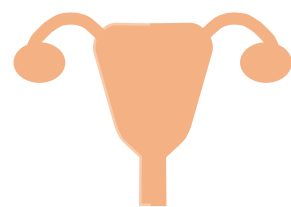
大腸がん検診
1年に1回



肺がん検診
1年に1回



乳がん検診
2年に1回



子宮頸がん検診
2年に1回

※つくば市における検診について

胃がん検診（バリウム検査）及び子宮頸がん検診は1年に1回受診することができます。
詳細はホームページ「おとなの健診・がん検診等について」をご覧ください。

がん検診を受けた その後は

検診結果が

異常なし

定期的に検診を受けましょう

要精密検査

必ず、精密検査を受けましょう